

# 障害等対処手順書 策定手引書

2006年5月

内閣官房情報セキュリティセンター

改訂履歷

改訂日	改訂理由
2006/5/19	初版

## 1 本書の目的

本書は、障害等が発生した際に適用する規定（以下「障害等対処手順書」という。）を整備するための手引書である。

府省庁においては、「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準（2005年12月版（全体版初版）」（NISD-K303-052、以下「政府機関統一基準」という。）に準拠する省庁基準と、省庁基準を具体化する一連の実施手順群を整備することが求められている。「障害等対処手順書」は、これらの実施手順の一つとして策定し、障害等への対処を実施する場合に適用するものである。すなわち、行政事務従事者がこれに従うことにより、政府機関統一基準に基づく省庁基準の関係する規定を遵守することとなるものである。

府省庁における情報システムに障害等が発生した場合、障害等の拡大を防ぐとともに行政事務を遅滞させないために迅速な復旧を図ること等のため、障害等に対して適切な対処を実施する必要がある。

本書は、これらの背景の下で、「障害等対処手順書」に含めるべき手順及び記述例を具体的に示し、もって統一基準及び省庁基準への準拠性、業務手順への適用性等において適切な規定の整備に資することを目的とする。

## 2 実施手順に記載すべき事項

「障害等対処手順書」には、以下の事項を具体化させて記載すること。

### 2.1 政府機関統一基準（NISD-K303-052）に定める「障害等対処手順書」に係る遵守事項

2.2.2 障害等の対応（2）障害等の発生時における報告と応急措置

2.2.2 障害等の対応（3）障害等の原因調査と再発防止策

## 3 文書構成例

「障害等対処手順書」の文書構成の例を以下に示す。

1	本書の目的
2	本書の対象者
3	許可権限者
4	障害等発生時の対応
4.1	障害等発生時における全般的な注意事項
4.2	障害等の発見
4.3	障害等の対処
4.4	障害等の対処及び再発防止の承認

## 4 策定する上での留意事項

「障害等対処手順書」は、以下のことに留意して策定する。

- (1) 「政府機関の情報システムに係る緊急時の連絡等について」(平成12年4月17日発出、平成18年5月XX日一部改定、内閣官房情報セキュリティセンター)に基づき連絡を取る手順を「障害等対処手順書」に含ませること。
- (2) 省庁において事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)が策定されている場合は、その内容との整合性を図ること。
- (3) 緊急の対処が必要な障害等が発生した場合、対処方針の審査における申請書の回付、関係者との協議等により、障害等の発生後に決定する事項が多くあると、これらにかかる時間により対処が遅延することが懸念される。このため、情報システム、組織等の状況を勘案し事前に詳細な手順を定めておくこと。

## 5 雛形の利用方法

別紙1の雛形を参考にして、「障害等対処手順書」を策定すると効率的である。別紙1の雛形は、前記2の実施手順に記載すべき事項を、前記3の文書構成例の枠組みの中に記載したものである。また、「障害等対処手順書」で用いられる様式を策定する場合、「障害等再発防止策報告書に関する様式 策定手引書」及び「障害等報告書に関する様式 策定手引書」が参考になる。

### 5.1 雛形において想定する前提

雛形は、以下を前提として記述している。そのため、前提と異なる場合には、適宜、修正、追加又は削除する必要がある。

- ・ 雛形は、統括情報セキュリティ責任者が府省庁の実施手順を整備するために利用することを想定している。
- ・ 雛形を利用して整備した実施手順は、すべての行政事務従事者に適用されるものとなる。
- ・ 統括情報セキュリティ責任者による障害等に備えた緊急連絡網が整備されており、当該連絡網において、障害等の対処を行う際に想定される関係者が網羅されていること。

### 5.2 手直しポイント

政府機関統一基準に基づき策定された省庁基準に準拠した「障害等対処手順書」を策定する手順には、大別して、新規で策定するものと既存の文書を修正するものがあるが、そのどちらの場合でも以下の事項を踏まえて策定する必要がある。

- (1) 役割分担については、組織によって様々であるため、各府省庁の実施手順では、

自組織の構成や各担当者の責務を考慮した上で、追記又は変更を検討する。

- (2) 雛形中に、[ . . . ] 形式で明記される部分（様式名、府省庁名、担当者等）については、各府省庁内の定めに合わせる。
- (3) 既存の情報セキュリティ関係規程との整合性を考慮し、適切な分割、統合、相互参照を検討する。